

野村不動産から連続受注

JFEシビル 大型倉庫、BIMで設計

JFEシビル(藤井善英社長)は、野村不動産が展開する大型マルチ型物流倉庫、「Landport(ランドポート)シリーズ」を2件連続受注した。「Landport 岩槻」(さいたま市岩槻区)「Landport 八王子II」(東京都八王子市)プロジェクトを受注した。3次元で視覚的に把握できるBIMを用いた設計も手掛け、デザインについて効率的に提案し、Landportシリーズのブランド確立に貢献した。今後も野村不動産とのパートナーシップを強化していく考えだ。

BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)を使用することで、施主など関係者と完成物のイメージを解りやすく情報提供できる。今回の受注でも看板などの外観計画、エントランス、アミニティスペース、

IIのデザインを効率的に提案した。構造設計、施工検討でも活用し、鉄筋同士の干渉、配筋方法の事前検討にも役立った。

「Landport 岩槻」は7月2日、「Landport 八王子II」は同31日に地鎮祭

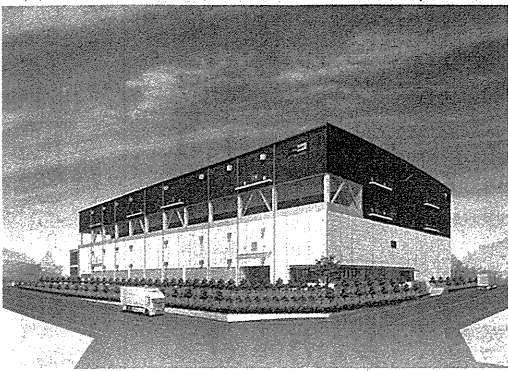
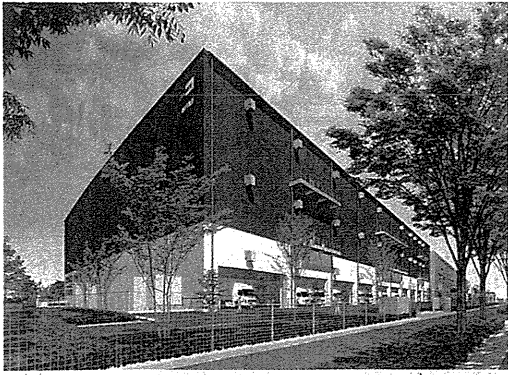
を行った。Landportシリーズは野村不動産の最新鋭の物流施設。物流の変化に伴う多様なニーズに対応するため、最適な施設を提供し、JFEシビルでは既に2件の実績もある。

「Landport

岩槻」は東北自動車道の岩槻ICから約6キ、東武野田線の東岩槻駅から約2・4キと

アクセスに優れ、24時間稼働可能な工業団地に立地している。カフェエリアも備える予定で、鉄骨造(S造)の地上4階建(倉庫部分3階)、延べ床面積2万4198平方キ、2016年5月末竣工予定。

「Landport 八王子II」は中央自動車道の八王子ICから約4キ、国立府中ICから約7キ、JR八高線の北八王子駅から徒歩14分の好立地。鉄骨免震構造による高い免震性能を確保し、レベルの高いBCPにも対応する。S造地上4階建、延べ床面積約3万6794平方キ、16年9月末竣工予定。



Landport 岩槻①とLandport 八王子II